



南関中スピリッツ

「自分の限界に挑戦！アクティブ南関中」

R4南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

NO. 8 (文責 永杉尚久)

授業参観中止と講演会延期、ご心配をおかけしました。

7月2日授業参観・講演会・懇談会を、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、急遽中止及び延期の対応をとらせていただきました。

それぞれに、予定をされていたと存じますがご理解の程よろしくお願ひします。

尚、懇談会で予定していた学校からのお知らせ事項は、それぞれの学年部で資料等をお配りしてお伝えする計画です。

また、講演会は是非とも生徒や保護者の皆様に聞いていただきたい内容ですので、10月以降に講師の方とスケジュールを再調整しているところです。お子様のことでお尋ね等ございましたら、遠慮なく学校にお寄せください。

感染が全国でも増加傾向にあるようです。改めて、感染防止対策の徹底に努めていきます。

中体連大会「南関中の風」吹かせました。

6月25日～26日かけて行われた玉名荒尾地区の中体連大会は生徒たちの頑張る姿に感動の余韻を残して終了しました。雨で延期された競技もありましたが、生徒たちは気持ちを切らさず最後までやりきる姿勢を貫いてくれたと思います。全ての競技の会場での応援ができず生徒たちには申し訳なく思っていますが、刻々と入ってくる頑張りの報告に拳を握りしめた次第です。南関中の風をそれぞれの会場で起こしてくれたと思います。お疲れ様でした。

以下、3位入賞のチームと個人を紹介します。

- 女子バレー 3位
- 女子ソフトテニス 団体 優勝
- 個人 優勝 橋本あ・橋本い
- 2位 中嶋・正川
- 卓球 男子団体 優勝
- 個人 優勝 宮本 3位 米田
- バドミントン 男子シングルス 3位 山田

子曰く、

「我れ三人行えば、必ず我が師有り。」と。

先生は言われた、

「自分を含めて三人で行動したら、きっと他の二人の言動は、必ず自分にとって学ぶべき師となる。」と。

私の周りの人々は、必ず私にない良さを持っていると
思っています。一緒に行動する中でその良さに触れ、自分も学び成長することが出来ます。例えば意見が合わなかったり、けんかをしたりしても、謙虚な心を持ち、受け入れようとする姿勢を持ちたいと思います。

喜ばせ隊からのお知らせ

喜ばせ隊の募集を始めて1ヶ月経ちましたが、現在隊員が31名と昨年の2倍に達しました。生徒たちの気持ちがとても嬉しいです。

さて、その喜ばせ隊にいくつかボランティアの依頼が入っています。

①ひまわり教室ボランティア
○小学生と一緒に勉強したり、遊んだり、活動の手伝いをします。

②一人暮らしのお年寄りに励ましのお便りを届けるボランティア
○暑中見舞を書いて郵送します。

この他にも、関所祭りの運営やイベント参加など依頼があつています。詳しく分かったら再度お知らせします。

まだ、隊員の申込をしていなくてもボランティアはいつでも参加できます。興味がある人は永杉まで。

先日、熊日新聞に掲載された作文の生原稿です。

一年 井村若葉さん

「おこ飼っていたい。」
「高校生ぐらいいにならなう。だう飼っていいよ。」
（絶対飼えないうじやん！）
この話をはじめで数日後家の前に二匹のね
こが現れました。でもその二匹のねこは田
んぼのほうに逃げて行きました。飼えるかも
と期待していましたが飼えませんでした。
その次の日、学校に行こうと外に出たらおこ
が二匹車の下にいました。私はゆくりしや
がみながら近づきました。おこ二匹は
がくりしていただけと逃げませんでした。手
を出したら、おこがみきしてくみきました。とて
も種しが、たです。その夜、お母さんとお
父さんにまた話しました。そして、おこを飼
うことになうたのです。でも、二匹飼うのが、
一匹飼うのかを迷ってしまいました。二匹のときは
飼うのは一匹と思っていました。そして、車
で学校から帰ってきたらおこ二匹が大きなケ
ージに入ら来て待っていたのです。嬉し
くてドキドキしてしまいました。片づけをしてね
こをケージから出しました。ちろと慣れてい
たみたいですぐに触れました。まだ小さく
てとてもかありがたです。それから名前も
決めました。次の日の朝は、早起きしてねこ
をケージから出しました。いつもねこを触
るのが楽しみになりました。
それから脱走とか大変なことがあうたけど
一緒に生活していきます。いつもおあいいので
飽きません。二匹からまたくさん遊んでなで
たいです。